

●施設の概要

施設名	八ツ草公園	所管課	都市建設部 公園整備課
所在地	岐阜市本荘八ヶ坪3456-6		
指定管理者名	昭和コンクリート工業株式会社		
指定期間	平成29年 4月 1日 ~ 令和4年 3月31日		
選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募		
料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 使用料 <input type="checkbox"/> 利用料金 <input type="checkbox"/> 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	35,640,000円(八ツ草公園ほか1公園として)		
施設の設置目的	スポーツ施設が付随した公園であり、多くの方が訪れレクリエーション・スポーツ等を楽しむ場として広く活用するために設置		
施設概要	八ツ草公園：面積 25,634㎡ 野球場(有料) 駐車場・便所3箇所・水景施設・遊具広場他(無料)		

●利用状況

単位：名

		利用者数
H26年度	上半期	8,452
	下半期	3,389
	合計	11,841
H27年度	上半期	8,532
	下半期	4,310
	合計	12,842
H28年度	上半期	9,444
	下半期	3,492
	合計	12,936
H29年度	上半期	8,168
	下半期	4,246
	合計	12,414
H30年度	上半期	8,559
	下半期	4,246
	合計	12,805

●業務の履行確認

区分	確認事項 (運営業務について)	履行状況(実施内容・時期等)		
利用者 サービス	1 公園全般の業務の実施	・施設巡回、園内清掃、便所清掃、グラウンド整備、芝刈作業、樹木枝払作業、草刈除草作業、落葉回収、修繕作業		
	2 有料公園施設 (供用日、時間の遵守、施設貸付、利用受付及び、使用料収納業務)	・岐阜市予約システムにおける確認、確定、取り消し作業 ・稼働日と利用者数の集計作業 ・利用時間終了間際の口頭による案内		
	3 駐車場の維持管理	・混雑時の利用責任者(大会主催者)への指示要請 ・施設職員による軽度の指示、指導、注意事項		
	4 広報の方策について	・ホームページ(Yakyuukoza.jp)の継続実施 ・掲示板による広報		
自主事業・ 提案事業	1 遊具点検	実施	10月	中部パークシステム(株)(日本公園施設業協会SP表示認定企業)による点検を実施してハザードの確認を行った。
	2 野球教室開催	実施	11月	市内中学生の技術向上と球場利用促進を図る目的で野球教室を行った。
	3 ホームページの更新	実施	11月	広報と最新情報提供のため更新した。
	4 ブランコ下マット設置	新規実施	2月	ブランコ下の土が掘れて水溜まりとなっていたため不陸整備後、マットを敷設した。
	5 グラウンド外野芝エアレーション	実施	3月	芝の育成管理のためエアレーション、肥料散布を行った。
施設管理	1 日常業務報告、消耗備品 使用数量報告、利用者数報告他 <毎日>	実施	4月~3月	月々の報告書として提出
	2 施設巡回 <2回/日>	実施	4月~3月	美観保持確認、遊具確認、倒木等目視確認、設備点検等
	3 園内清掃 <随時>	実施	4月~3月	投棄ゴミ回収、側・集水桝清掃他
	4 便所清掃 <1回以上/日>	実施	4月~3月	トイレ清掃、消耗備品補充
	5 グラウンド整備 <必要時>	実施	4月~3月	不陸整備、混合土補充、ベンチ内清掃
	6 落ち葉回収 <随時>	実施	4月~3月	園内落葉の回収
	7 草刈、除草 <必要時>	実施	4月~3月	草刈機による、施設外周を含む範囲の除草
	8 機械工作物保守点検 <1回/年以上、随時>	実施	4月~3月	芝刈り機、草刈り機、転圧ローラー、ブロワー他の作動確認及び点検
	9 保安警備 <毎日>	実施	4月~3月	安全巡回
	10 各所塗装 <随時>	実施	4月~3月	園内休憩ベンチ、スタンド、ブランコ、鉄棒、滑り台(遊具広場)の塗装

区分	確認事項	履行状況（実施内容、時期等）
施設修繕	修繕実施状況 ・迅速な修繕の実施 ・指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	1 東側トイレの警報ブザー取換（2月） 2 街路灯基礎補修8基（2月） 3 街路灯塗装補修8基（3月） 4 ベンチ修繕6基（補修及び塗装）（2月）
危機管理・法令遵守	その他の留意事項、関係法令の遵守、個人情報保護の保護、非常時の対応策について	1 遊具定期点検（10月） 2 高圧電力保安管理を専門業者に委託（毎月） 3 緊急時連絡体制表の掲示と体制の確立（10月） 4 危機管理講習の実施（3月）

●利用者評価

利用者アンケートの実施状況	野球場利用者から50名、公園利用者（野球場以外）から50名、計100名から回答を得た。
利用者アンケートの実施結果	<p>○野球場利用者</p> <p>1) 年齢 10代34%、20代16%、30代4%、40代4%、50代4%、60代以上38%</p> <p>2) 性別 男性100%、女性0%</p> <p>3) 住所 市内90%、県内10%、県外0%</p> <p>4) 使用状況 小学校6%、中学校8%、高校24%、大学0%、社会人26%、老人クラブ36%</p> <p>5) 何で知ったか 前から知っていた88%、ホームページ0%、SNS4%、雑誌0%、口コミ0%、その他8%</p> <p>6) 来園頻度 ほぼ毎日0%、週1回26%、月1回28%、年1回0%、年に数回46%、年に1回0%、初めて0%</p> <p>7) 施設満足度 ハード面 大変満足6%、満足80%、普通10%、やや不満2%、不満2%</p> <p>8) 施設満足度 ソフト面 大変満足8%、満足80%（大変満足・満足合計88%）、普通10%、やや不満2%、不満0%</p> <p>9) 職員の対応 大変満足16%、満足78%（大変満足・満足合計96%）、普通6%、やや不満0%、不満0%</p> <p>10) 総合満足度 大変満足10%、満足80%（大変満足・満足合計90%）、普通10%、やや不満0%、不満0%</p> <p>11) 次回の利用について 必ず来る62%、来たいと思う36%、どちらともいえない2%、たぶん来ない0%、来ない0%</p> <p>○公園利用者（野球場以外）</p> <p>1) 年齢 10代12%、20代14%、30代10%、40代4%、50代24%、60代以上36%</p> <p>2) 性別 男性38%、女性62%</p> <p>3) 住所 市内100%、県内0%、県外0%</p> <p>4) 来園形態 家族32%、一人42%、友人24%、その他2%</p> <p>5) 何で知ったか 前から知っていた100%、ホームページ0%、SNS0%、雑誌0%、口コミ0%、その他0%</p> <p>6) 来園頻度 ほぼ毎日38%、週1回54%、月1回8%、年に数回0%、年1回0%、初めて0%</p> <p>7) 来園目的 園路の散策74%、野球観戦4%、遊具18%、その他4%</p> <p>8) 施設満足度 ハード面 大変満足2%、満足98%、普通0%、やや不満0%、不満0%</p> <p>9) 施設満足度 ソフト面 大変満足2%、満足94%（大変満足・満足合計96%）、普通4%、やや不満0%、不満0%</p> <p>10) 職員の対応 大変満足2%、満足96%（大変満足・満足合計98%）、普通2%、やや不満0%、不満0%</p> <p>11) 総合満足度 大変満足2%、満足96%（大変満足・満足合計98%）、普通2%、やや不満0%、不満0%</p> <p>12) 次回の利用について 必ず来る66%、来たいと思う34%、どちらともいえない0%、たぶん来ない0%、来ない0%</p>
利用者からの要望・苦情と対応・改善	1 トイレが古い、臭い →清掃点検を1回/日以上実施し、配管のつまりは水道業者に依頼して都度修繕した。

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	市民が平等に利用できるための基本的な考え方についての評価	○有料公園施設や駐車場の利用について平等性を保つ姿勢や方策を実施している	S	S	S
			○法令等で禁止されている行為、危険行為、迷惑行為について使用の制限などを実施している	S	S	S
		当該都市公園に関する情報の公開、広報の方策についての評価	○当該都市公園について、広く利用情報を公開、発信する姿勢、方策を実施している	A	A	A
		区分評価				
効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用（設置目的）を最大限発揮するものであること	事業計画書の内容における基本的な考え方についての評価	○「公の施設」を運営・管理するという基本的な考え方を有し業務を遂行している	A	A	A
		園内の施設等管理に対する考え方についての評価	○各施設の維持管理のため、各施設の特性を理解して管理・運営している	S	S	S
			○施設（有料公園施設については除く）の維持管理のため、安全性、機能保全、快適性を確保する管理・運営を実施している	SS	SS	SS
			○公園利用者が快適に過ごすことのできる芝生管理、草刈、樹木剪定を実施している	S	S	S
		有料公園施設運営に対する考え方についての評価	○有料公園施設を利用者が快適に利用できるための方策を実施している	S	S	S
		管理の質及び利用者サービスの向上に対する取り組みについての評価	○管理の質及び利用者サービスの向上に対する具体的な方策を実施している	C	C	C
			○利用者ニーズや苦情に対する把握方策及びその対応策を実施している	S	S	S
			○当該公園全体の利用促進に対する方策を実施している	A	A	A
その他応募者の独自提案	○その他公園の設置目的を最大限に発揮できるような独自提案について実施している	A	A	A		
区分評価					A	
効率性	事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること	「事業計画書の内容が管理経費の縮減が図られるものであること」に対する基本的な考え方についての評価	○当該公園の効用が最大限に発揮できるための、効率性の高い業務を遂行している	A	A	A
		管理に係る経費の縮減に対する取り組みについての評価	○指定管理経費を縮減するための方策を実施して、指定管理料に反映されている	S	S	S
			○スタッフ（採用予定者も含む）の配置は適正なものとなっている	SS	SS	SS
		有料公園施設の利用促進に対する評価	○有料公園施設の入収増加を図るための方策を実施している	S	S	S
		その他経費縮減について応募者の独自提案	○経費縮減について応募者の独自提案を実施している	A	A	A
区分評価					S	

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価				
				指定管理者	所管課	評価委員会		
安定性 安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	当該団体の業務遂行能力についての評価	○業務を遂行できるための安定的な経営基盤を有している	S	S	S		
			○業務を遂行できる適正な団体構成となっている	S	S	S		
			○組織及びスタッフ（採用予定者も含む）の経歴、保有する資格が適正であり、ノウハウ、専門知識等を使い管理している	S	S	S		
			○業務を遂行するにあたり、スタッフ（採用予定者を含む）の管理、適正な監督体制をとり、人材育成の方策を実施している	S	S	S		
			○施設の日常点検、定期点検など、異常を早急に発見しようとする方策を実施している	A	A	A		
			○異常があった際に、応急措置を行う体制が整っている	A	A	A		
			○法令を遵守する重要性や個人情報保護について理解し、情報の漏洩を防ぐための方策を実施している	A	A	A		
		緊急時における対応についての評価	○事故を予防するための体制が整っている	A	A	A		
			○事故の発生時に被害者への対応及び施設の復旧などの方策を実施している	A	A	A		
			○大雨、地震などの災害発生が予想されるとき、または発生した時の体制が整っている	A	A	A		
			○災害発生後の対応について、罹災状況の確認と早急な復旧をする態勢が整っている	A	A	A		
		区分評価						A
		貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域（以下「地元」という。）の振興、活性化などに貢献できるものであること	事業計画書が地元活性化、地元へ貢献できる内容であるかの評価	○地元での社会活動を具体的に実施している	A	A	A
					○公園の特徴を理解し、地元への配慮等を実施している	A	A	A
○地元の法人その他の団体の育成施策を実施している	A				A	A		
○地元の住民、高齢者、障害者等の雇用が確保されている	A				A	A		
区分評価						A		

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

<p>前回までの意見を踏まえた取組み状況</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 協定書に基づいた駐車場の管理ができておらず、今後も職員への教育に注力する。 2 前回に引き続き1か月に1回程度グラウンドの凹凸の整備・ローラー転圧を行い、内野グラウンドの整備を実施した。 3 歩行者の安全と交通事故防止のため北側通路にカラーコーンにより歩行者専用通路を継続して確保している。
<p>今期の取組みに対する評価</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 公園内の清掃、草刈、落ち葉の回収及び低木の剪定作業等については、利用者に気持ち良く利用していただき満足していただけるよう日常業務の徹底に努めた。 2 自主事業については、野球教室を実施し市内中学生(厚見中、境川中)の利用促進の広報を行った。
<p>今後の取組み</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 施設の安全性を重視し、設備の点検及び修繕に積極的に取り組んで行く。 2 日常業務については、協定書に基づいた管理に努めるようにする。 3 来期以降も利用者目線を意識した自主事業の立案・実施に取り組み、安全性、快適性を両立させた施設を目指していく。

●所管課の意見

<p>・前回と同様、駐車場の管理について改善が必要であるため、協定書と要求している業務水準の内容から判断して、「効果性」の一部をC評価とし、指定管理者に対して指導を行った。</p> <p>・ブランコ下マット設置といった利用者目線の対応については、評価できる。</p> <p>以上により、管理運営状況は、協定書の内容に基づきおおむね良好であるが、駐車場の管理については徹底した改善を望む。</p>

●指定管理者評価委員会の意見

<p>・注意看板やカラーコーンによる歩行者専用通路の確保などの利用者の安全性確保、グラウンド整備を含めて管理運営の状況は評価できる。</p> <p>・ブランコネットの導入はサービス向上につながる。ただし、草木の剪定による夜の歩行者への明るさ確保も含め、ネットの耐久性や利用者の安全性へのより一層の配慮をお願いしたい。</p> <p>・駐車場については協定書に基づいた運営を望む。</p> <p>・利用者数は前年度水準を維持しており、満足度も高く、評価できる。</p> <p>・今後より一層の利用者サービスの向上に努めることを期待する。</p>
